

年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、4月に「熊本地震」、10月には「鳥取県中部地震」が発生し、多くの方々が被災され尊い命を奪われました。ここに改めて哀悼の意を表しますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、今年には本学校が平成10年に開校して以来20年目を迎えることとなりました。本学校は、奈良県病院協会加盟病院のための看護師確保対策の一環として、奈良県内の地域医療を担う看護師の養成を目指し、加盟病院の皆様方をはじめ、多くの県民の皆様から信頼され期待される学校づくりに教職員一丸となって取り組んでまいりました。

おかげをもちまして、第105回看護師国家試験に全員が合格し、3年連続で合格率100%を達成したところです。これもひとえに、関係者の皆様方のご協力とご尽力の賜物と深く感謝をしております。

わが国の看護を取り巻く環境は、急速な少子高齢化の進展、医療技術の進歩など大きく変化しており、看護師に求められる役割はますます重要なものとなっています。こうした社会情勢を踏まえ、本学校では、「人間の生命、尊厳を尊重し、愛とヒューマニティを基盤とした看護の実践ができる看護師を育成する。」ことを教育理念とし、地域医療を担う看護師の養成に努めてまいりますので、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご健康とご多幸を心から祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成29(2017)年 元旦

奈良県病院協会看護専門学校
学校長 青山 信房